

(43)Date of publication of application : 22.05.1992

G07F 5/18

(72)Inventor : SASABE SHUSABURO

Figure 1 is a block diagram of a video recording system. At the top, a label reads '放送局自動制御装置 5400' (Broadcast Station Automatic Control Device 5400) with '放送局の自動制御装置' (Broadcast Station Automatic Control Device) written below it. Arrows point from this device to a 'ビデオテープ記録装置' (Video Tape Recording Device) labeled '1'. A 'ビデオテープ再生装置' (Video Tape Playback Device) labeled '2' is connected to the recording device. Below the playback device is a 'ビデオテープ編集装置' (Video Tape Editing Device) labeled '4'. A 'ビデオテープ' (Video Tape) labeled '3' is shown with 'ビデオテープ VHS-1000' written below it. Arrows indicate the flow of video data between these components. A '放送局' (Broadcast Station) is shown at the bottom, connected to the editing device. A label '放送局 (各機種の放送局)' (Broadcast Station (each type of broadcast station)) is at the very bottom.

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平4-149796

⑬ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 平成4年(1992)5月22日

G 07 F
9/00
5/18L
8711-3E
8111-3E

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 通信機器内蔵自動販売機

⑯ 特 願 平2-275878

⑰ 出 願 平2(1990)10月15日

⑱ 発 明 者 笹 部 修 三 郎 東京都港区芝4丁目13番2号 日本電気オフィスシステム株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気オフィスシステム株式会社 東京都港区芝4丁目13番2号

⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

とる通信機器内蔵自動販売機。

発明の名称

通信機器内蔵自動販売機

特許請求の範囲

自動販売機において、

装置内の自動販売部や複数の他の自動販売機とシリアルインタフェースにより接続され、各自動販売機の状況をやり取りする回線制御処理部と、

前記回線制御処理部が各自動販売機から受信したデータおよび公衆回線を通じて装置から指示されたデータを格納する記憶部と、

モデムを内蔵し、前記上位装置との間でデータ通信を行い、自動販売機の通信機能部を管理するモデム内蔵制御処理部と、

前記回線制御処理部の受信データの解析、前記モデム内蔵制御処理部への指示および前記上位装置からのデータの解析、前記記憶部へのデータの書き込み、読出し等の制御を行う読取り専用メモリ内蔵マイクロプロセッサとを有することを特徴

発明の詳細な説明

(産業上の利用分野)

本発明は、通信機器内蔵自動販売機(以下、自動販売機と略す)の販別に關し、特に、通信機能を有し、他の情報処理装置とのデータ通信機能を持つ自動販売機に關する。

(従来の技術)

従来、自動販売機は、屋外や管理者の所在地より離れた場所に設置されるため、商品の在庫や自動販売機の動作状態を定期的に、直接、人間が見回ることによって管理を行っている。

(発明が解決しようとする課題)

上述したように、従来の自動販売機は、販売する商品の在庫や自動販売機自体の動作状態などの確認を定期的に人間が、直接、見回す必要がある。また、自動販売機が遠隔地に設置されている場合など、安全な在庫量と自動販売機の動作状態を正確に管理することが難しく、それにより販売機会を失ってしまうという欠点がある。

特開平4-148796(2)

本発明の目的は、上記の欠点を解決し、遠隔地に設置された自動販売機であっても、直接管理者が見回らなくとも容易に自動販売機の状況を管理できる自動販売機を提供することにある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明は、自動販売機において、装置内の自動販売部や複数の他の自動販売機とシリアルリンクブームにより接続され、各自動販売機の状況をやり取りする回線制御処理部と、回線制御処理部が各自動販売機から受信したデータおよび公衆回線を介して上位装置から指示されたデータを格納する記憶部と、モデムを内蔵し、前記上位装置との間でデータ通信を行い、自動販売機の通信機能部を管理するモデム内蔵制御処理部と、回線制御処理部の受信データの解析、モデム内蔵制御処理部への指示および上位装置からのデータの解析、記憶部へのデータの書き込み、読み出し等の制御を行う読取り専用メモリ(Read Only Memory、以下、ROMと略す)内蔵マイクロプロセッサとを有している。

(実施例)

金などが発生するとモデム内蔵制御処理部4に任意のコマンドを出し、上位装置への回線接続を促す。

また、上位装置からの呼出しにより回線が接続された場合、上位装置からの指示コマンドを解析し、各装置に対し任意の制御を行う。

さらに、各自動販売機のデータ取巻などの場合、記憶部2内に格納されたデータを读出し、上位装置へ送信する。

モデム内蔵制御処理部4は、モデムとともに構成され、上位装置(各種情報処理装置)との間でデータ通信を行い、自動販売機の通信機能部を管理する。

〔発明の効果〕

以上説明したように本発明によれば、モデムを内蔵した制御処理部や複数の自動販売機を接続できる回線制御処理部を内蔵することにより、従来、直接、人間が行っていた定期的な在庫補充や機器の動作状態の確認を上位装置から自動的に行うことが可能になるため、適確な時間に在庫補充ができるという効果がある。

本発明の実施例について図面に基いて説明する。

第1図は本発明の一実施例の自動販売機の通信機能部の構成図である。

第1図において、本実施例の自動販売機の通信機能部は回線制御処理部1、記憶部2、ROM内蔵マイクロプロセッサ3、モデム内蔵制御処理部4で構成される。

回線制御処理部1は装置内の自動販売部や複数の他の自動販売機とシリアルリンクブームにより接続され、各自動販売機の商品在庫量、売上金、つり銭在庫、機器の動作状態や動作指示データを任意のフォーマットによりやり取りする。

各自動販売機から受信されたデータは、記憶部2内の任意の所定エリアに格納される。

記憶部2には、公衆回線を介した上位装置(各種情報処理装置)からの指示データも格納される。

ROM内蔵マイクロプロセッサ3は回線制御処理部1の受信データの解析を行い、動作状況に不具合が出た場合や在庫が任意の値を下回った場

また、機器の不具合に対し即ち過早に対応を行うことができるため、従来のような在庫切れや機器の不具合による販売の機会損失を大幅に削減できるという効果がある。

図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例の自動販売機の構成図である。

1…回線制御処理部、2…記憶部、3…ROM内蔵マイクロプロセッサ、4…モデム内蔵制御処理部。

代理人 弁理士 内 原 賢

特開平4-149796(3)

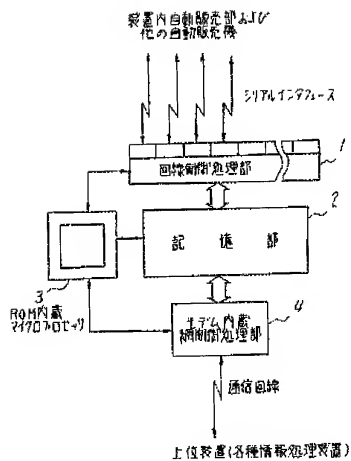


図 1